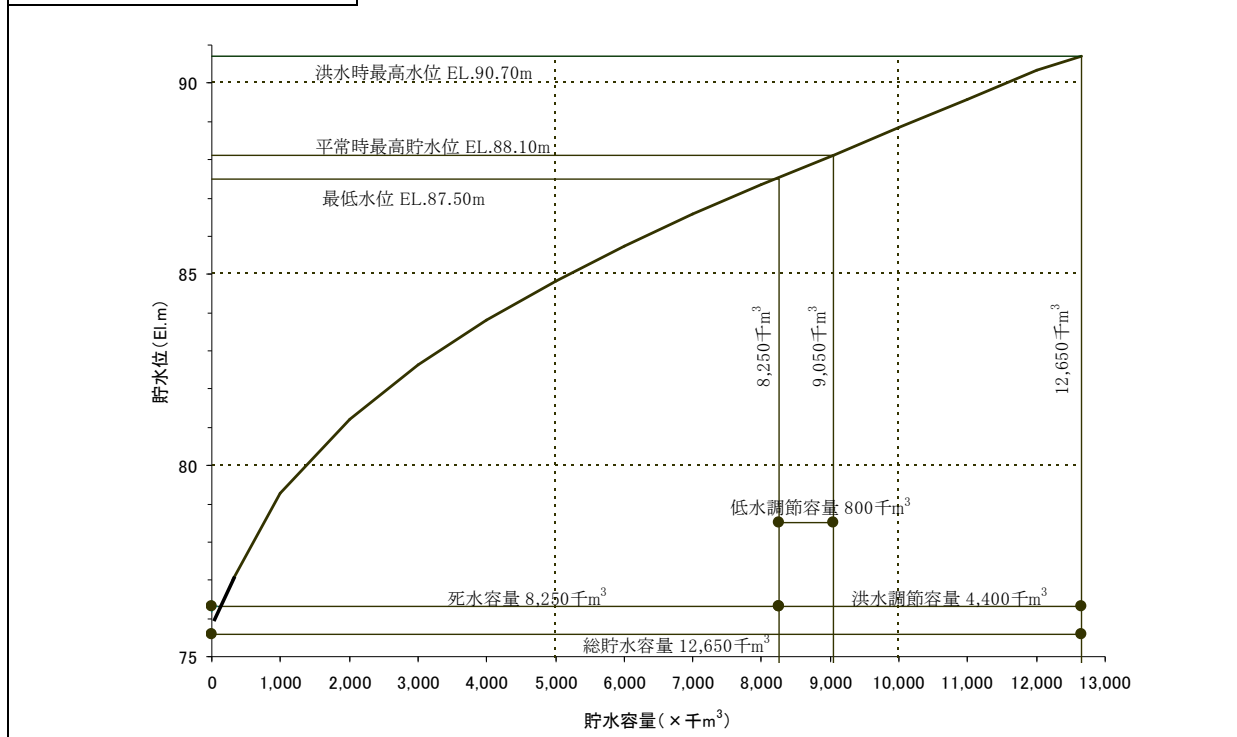


いけだ
池田ダム

1. 施設諸元

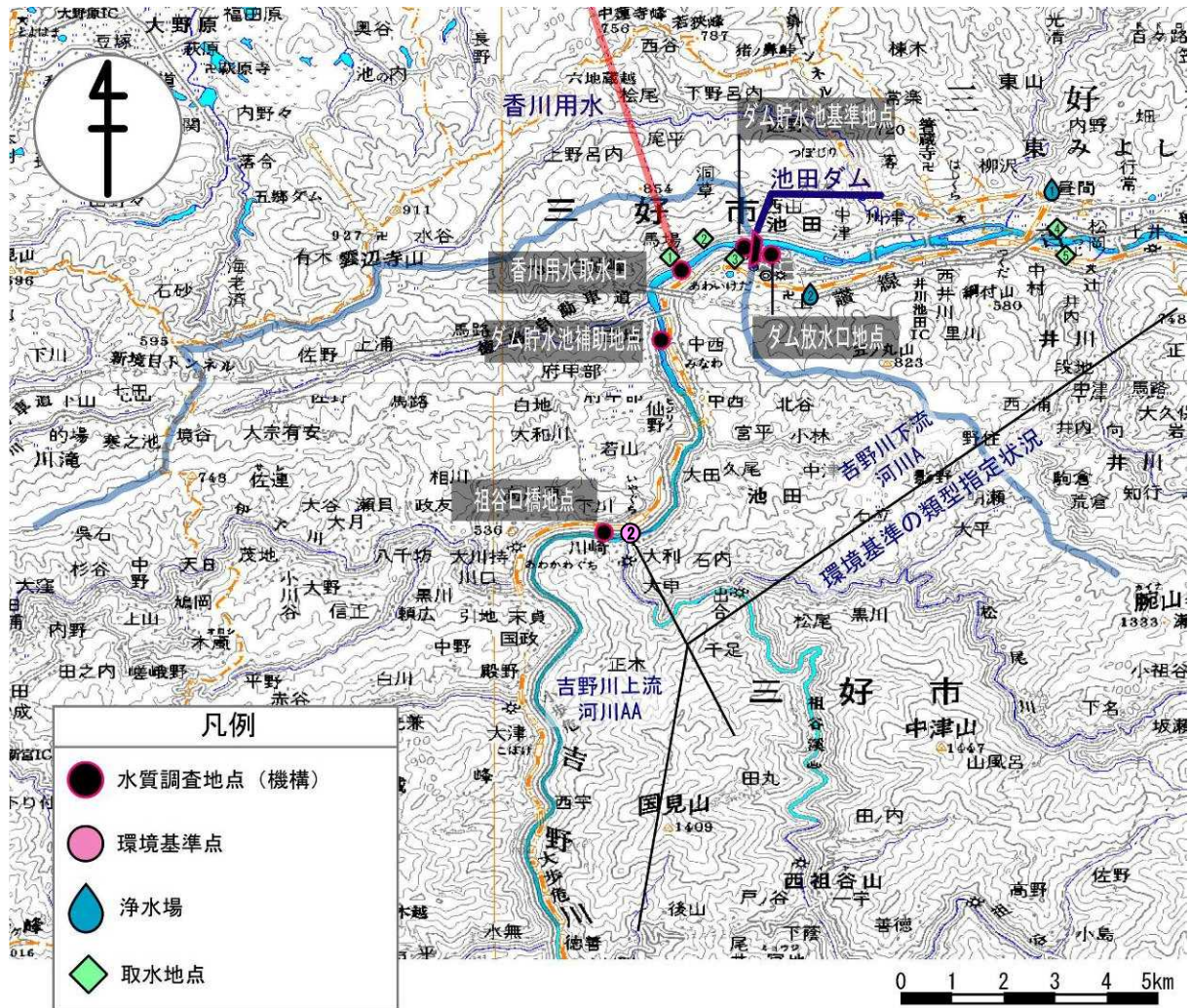
池田ダム		吉野川水系 吉野川	
		管理開始：1975年4月1日	
目 的			
洪水調節 ダム地点における計画高水流量 11,300m ³ /s のうち、最大 200m ³ /s の洪水調節を行い、下流部の洪水流量を低減させるものである。			
流水の正常な機能の維持 吉野川の流水の正常な機能の維持のため、早明浦ダムの操作と併せて、かんがい期最大 43m ³ /s、非かんがい期 15m ³ /s を池田ダム地点で確保するよう放流する。			
吉野川北岸用水及び香川用水の取水 吉野川北岸用水及び香川用水の取水は、貯水池の水位を標高 87.50m 以上に保つところにより行う。			
池田ダムからの取水量			
・吉野川北岸農業用水			
		かんがい期	平均 8.0 m ³ /s
		非かんがい期	平均 1.0 m ³ /s
・香川用水			
農業用水		かんがい期	平均 8.0 m ³ /s
		非かんがい期	平均 1.0 m ³ /s
水道用水、工業用水		平均 4.5 m ³ /s	
発 電 洪水調節、流水の正常な機能の維持、吉野川北岸用水及び香川用水の取水に支障を与えない範囲内で、四国電力株式会社において最大 5,000kW の発電を行うことができる。			
諸 元			
河川名	吉野川水系 吉野川	流域面積	1,904 km ²
位置	右岸 徳島県三好市池田町ウエノ	湛水面積	1.44 km ²
	左岸 徳島県三好市池田町西山谷尻	湛水延長	9.17 km
型式	重力式コンクリートダム	洪水時最高水位	EL. 90.70 m
堤頂長	247.0 m	平常時最高貯水位	EL. 88.10 m
堤高	24.0 m	最低水位	EL. 87.50 m
堤体積	52,000 m ³	総貯水量	12,650,000 m ³
		低水調節容量	800,000 m ³

貯水池水位-容量曲線図



2. 水質基本情報

(1) 水質基本情報図



(2) 主な取水状況

取水地点	浄水場地点	取水者情報		取水地点	使用用途
1		香川県	西部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 高瀬支線）	水道用水
1		〃	中部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水 工業用水
1		〃	綾川浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水
1		〃	東部浄水場	吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線）	水道用水
1		香川用水		吉野川左岸（三好市） （香川用水 東部幹線他）	農業用水
2		吉野川北岸用水		吉野川左岸（三好市）	農業用水
3	2	三好市	ハヤシ浄水場	吉野川右岸（三好市）	水道用水
4	1	東みよし町	第2浄水場	吉野川左岸（東みよし町）	水道用水
		徳島市	第十浄水場	吉野川右岸（石井町）	水道用水
		鳴門市	北島浄水場	旧吉野川左岸（北島町）	水道用水
		松茂町	松茂浄水場	旧吉野川左岸（松茂町）	水道用水
		阿波市	西原浄水場	吉野川左岸（阿波市）	水道用水
		美馬市	滝の宮浄水場	吉野川左岸（美馬市）	水道用水
		三好市	三野浄水場	吉野川左岸（三好市）	水道用水
		北島町	北島町浄水場	旧吉野川右岸（北島町）	水道用水
		徳島県	吉野川北岸工業用水	旧吉野川左岸（鳴門市）	工業用水
		〃	大麻工業用水	旧吉野川右岸（鳴門市）	工業用水

(3) 環境基準点

環境基準点	水域	地点名称	該当類型	機構測定地点
1	吉野川下流	高瀬橋	河川A, 河川生物B	
2	吉野川上流	大川橋	河川AA, 河川生物A	

(4) 環境基準類型指定

池田ダムがある吉野川下流は、河川A類型及び河川生物B類型に指定されている。

また、池田ダム上流の吉野川上流（大川橋地点より上流）は、河川AA類型及び河川生物A類型に指定されている。

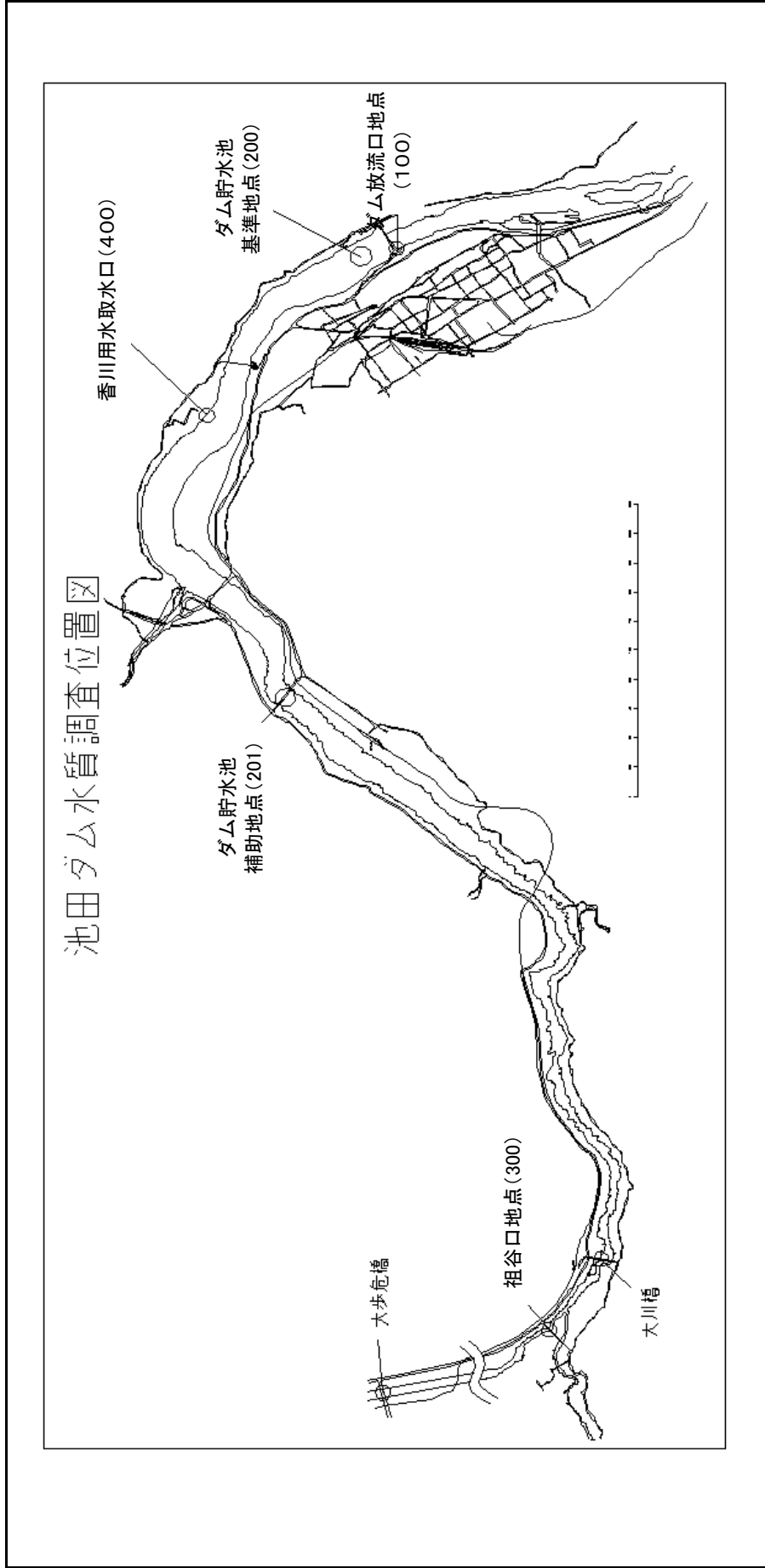
1) 吉野川下流

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	BOD	SS	DO	大腸菌数
河川A	昭和46年	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L 以上	300CFU /100mL以下
河川生物 B	平成18年	全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖アルキルベンゼンス ルホン酸及びその塩		
		0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下		

2) 吉野川上流

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	BOD	SS	DO	大腸菌数
河川AA	昭和46年	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L 以上	20CFU /100mL以下
河川生物 A	平成18年	全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖アルキルベンゼンス ルホン酸及びその塩		
		0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下		

3. 水質調査の実施状況
 (1) 水質調査地点位置図



- ・ 下流河川：100番台（代表地点を100番とする。）
- ・ 貯水池内：200番台（代表地点を200番とし、補助地点を201とする。）
- ・ 流入河川：300番台（代表地点を300番とする。）

(2)2023年 調査実施状況(項目、測定地点、測定回数)

(年測定回数:回)

	調査項目	流入河川					貯水池内					
		300		200		201		400		100		
		祖谷口地点		ダム貯水池 基準地点		ダム貯水池 補助地点		香川用水 取水口		ダム放流口 地点		
水質	一般項目	透視度	12									
		透明度		12		12		4		12		
		水色		12		12		4		12		
		臭気	12		12*		12		4		12	
		水温	12		12*※		12		4		12	
		濁度	12		12*※		12				12	
		電気伝導度	12		12*※		12				12	
	生活環境項目 (環境基準)など	溶存酸素量(DO)	12		12*※		12				12	
		水素イオン濃度(pH)	12		12*		12				12	
		生物化学的酸素要求量(BOD)	12		12*		12				12	
		化学的酸素要求量(COD)	12		12*		12				12	
		浮遊物質(SS)	12		12*		12				12	
		大腸菌数	12		12*		12				12	
		ふん便性大腸菌群数	12		12*		12				12	
		全窒素	12		12*		12				12	
		全りん	12		12*		12				12	
		全亜鉛			12							
	ノニルフェノール			12								
	直鎖7アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)			12								
	富栄養化 関連項目	クロロフィルa	12		12*		12				12	
		フェオフィチンa			12*							
	形態別 栄養塩 項目	アンモニア性窒素	12		12*		12					
		亜硝酸性窒素	12		12*		12		2			
		硝酸性窒素	12		12*		12		2			
		オルトリン酸態リン	12		12*		12					
		溶解性総リン			12*							
	水道水源 関連項目	トリハロメタン生成能			4				4			
		2-MIB			4				4			
	健康 項目	ジェオスミン			4				4			
		カドミウム			2				2			
		金シアン			2				2			
		鉛			2				2			
		六価クロム			2				2			
		砒素			2				2			
		総水銀			2				2			
		アルキル水銀			2				2			
		PCB			2				2			
		ジクロロメタン			2				2			
		四塩化炭素			2				2			
		1,2-ジクロロエタン			2				2			
		1,1-ジクロロエチレン			2				2			
		シス-1,2-ジクロロエチレン			2				2			
		1,1,1-トリクロロエタン			2				2			
		1,1,2-トリクロロエタン			2				2			
		トリクロロエチレン			2				2			
テトラクロロエチレン				2				2				
1,3-ジクロロプロペン				2				2				
チウラム				2				2				
シマジン				2				2				
チオベンカルブ				2				2				
ベンゼン				2				2				
セレン				2				2				
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		12		12		12		2				
ふっ素			2				2					
ほう素			2				2					
1,4-ジオキサン			2				2					
底質	強熱減量			1								
	化学的酸素要求量(COD)			1								
	全窒素			1								
	全りん			1								
	硫化物			1								
	鉄			1								
	マンガン			1								
	カドミウム			1								
	鉛			1								
	六価クロム			1								
	砒素			1								
	総水銀			1								
	アルキル水銀			1								
	PCB			1								
	チウラム			1								
	シマジン			1								
	チオベンカルブ			1								
セレン			1									
粒度組成			1									
備考	・生活環境項目など ①12回:毎月測定 ②4回:2月、5月、8月、11月測定 ③2回:2月、8月測定 ・健康項目:2月、8月測定 ・底質項目:8月測定 ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、形態別栄養塩項目の「硝酸性窒素」と「亜硝酸性窒素」の分析結果にて算出 ※:3水深測定項目(表層、1/2水深、底層) ※:計器測定項目(多水深測定)											

4. 2023 年 水質の概況

(1) 施設全体の水質の概況

2023 年の池田ダムの貯水池内の水質状況は例年と同程度であった。また、流入河川及び放流口地点の水質も例年と同程度であった。年平均値または年間 75%値は、環境基準値が設けられている項目のうち、大腸菌数を除いた項目で環境基準値を満たしていた。

(2) 地点毎の水質の状況

1) 300 祖谷口地点（流入河川）

2023 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、化学的酸素要求量（COD）及び全窒素（T-N）、全りん（T-P）において、ばらつきが大きい傾向があるものの、他の項目も含め概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2023 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている項目のうち、大腸菌数（20CFU/100mL：河川 AA 類型）を除いた項目で環境基準値を満たしていた。

2) 200 ダム（貯水池内基準地点 表層）

2023 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、化学的酸素要求量（COD）及び全窒素（T-N）、全りん（T-P）において、ばらつきが大きい傾向があるものの、他の項目も含め概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2023 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

3) 200 ダム（貯水池内基準地点 全層）

2023 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、化学的酸素要求量（COD）及び全窒素（T-N）、全りん（T-P）において、ばらつきが大きい傾向があるものの、他の項目も含め概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2023 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

4) 100 ダム放流口地点（下流河川）

2023 年の経月変化を過去 5 年平均と比較すると、化学的酸素要求量（COD）及び全窒素（T-N）、全りん（T-P）においてばらつきが大きい傾向があるものの、他の項目も含め概ね同程度の値であった。

年平均値または年間 75%値の経年変化をみると、全ての項目でほぼ横ばい傾向にある。

2023 年の年平均値または年間 75%値及び年間 90%値を環境基準値と比較すると、環境基準値が設けられている全ての項目で環境基準値を満たしていた。

(2)健康項目

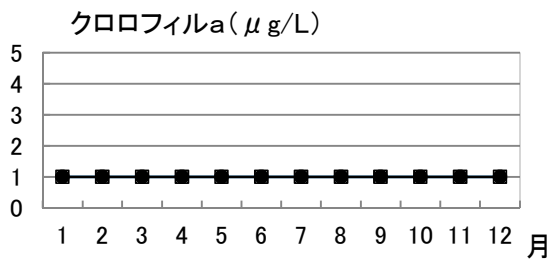
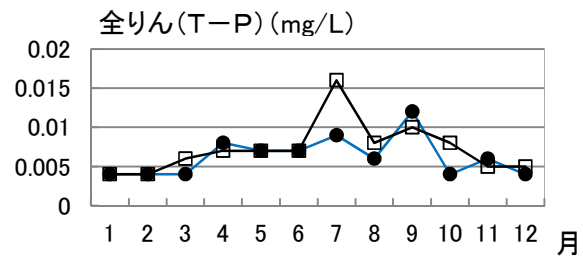
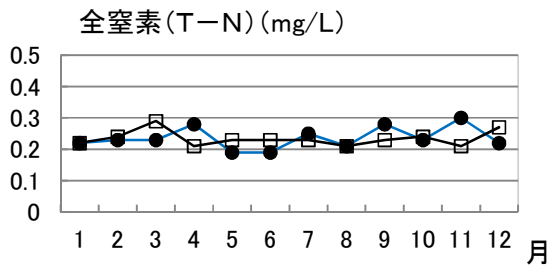
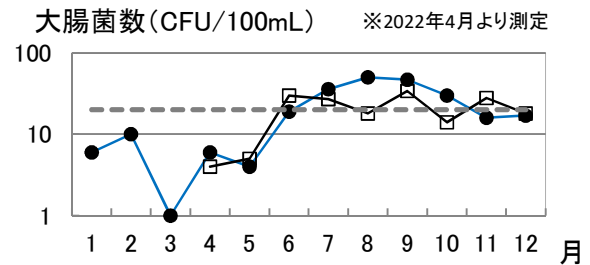
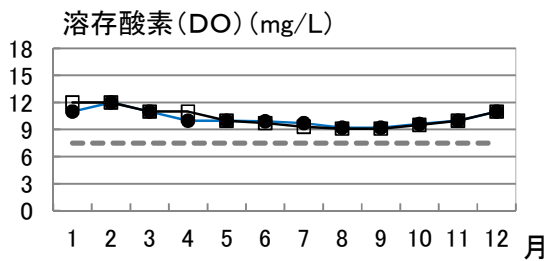
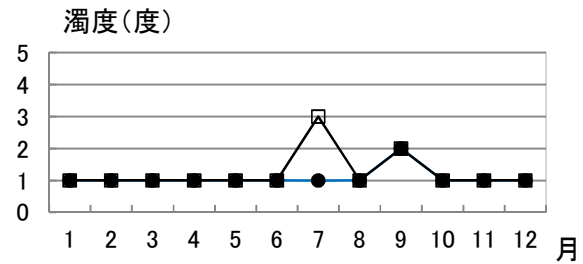
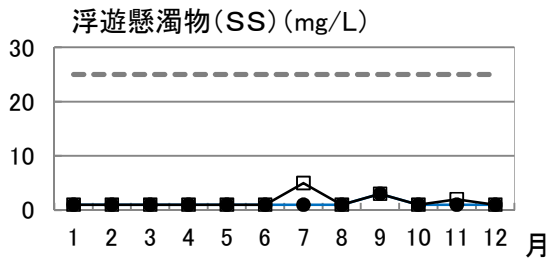
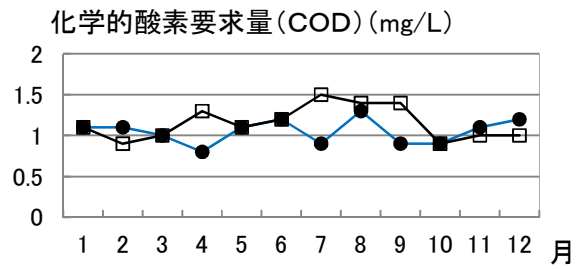
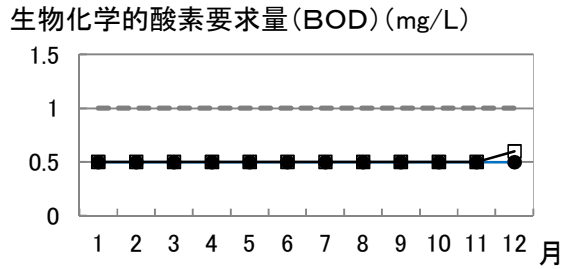
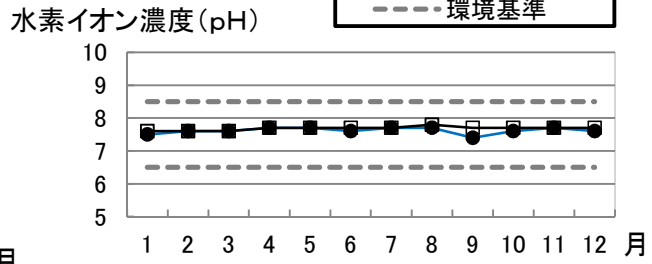
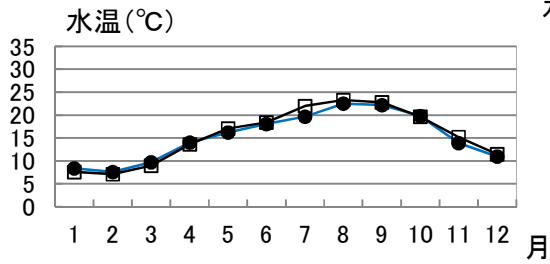
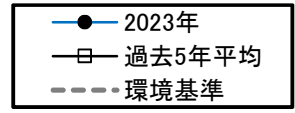
測定項目	環境基準値	地点名	2月	8月
カドミウム (mg/l)	0.003	200貯水池内基準地点	<0.0003	<0.0003
全シアン (mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.1)	不検出(< 0.1)
鉛 (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
六価クロム (mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.01	<0.01
砒素 (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
総水銀 (mg/l)	0.0005	200貯水池内基準地点	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 (mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.0005)	不検出(< 0.0005)
PCB (mg/l)	検出されないこと	200貯水池内基準地点	不検出(< 0.0005)	不検出(< 0.0005)
ジクロロメタン (mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/l)	0.002	200貯水池内基準地点	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン (mg/l)	0.004	200貯水池内基準地点	<0.0004	<0.0004
1, 1-ジクロロエチレン (mg/l)	0.1	200貯水池内基準地点	<0.01	<0.01
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/l)	0.04	200貯水池内基準地点	<0.004	<0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/l)	1	200貯水池内基準地点	<0.1	<0.1
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/l)	0.006	200貯水池内基準地点	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
1, 3-ジクロロプロペン (mg/l)	0.002	200貯水池内基準地点	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/l)	0.006	200貯水池内基準地点	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/l)	0.003	200貯水池内基準地点	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/l)	0.02	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.001	<0.001
セレン (mg/l)	0.01	200貯水池内基準地点	<0.002	<0.002
ふっ素 (mg/l)	0.8	200貯水池内基準地点	<0.1	<0.1
ほう素 (mg/l)	1	200貯水池内基準地点	<0.1	<0.1
1,4-ジオキサン (mg/l)	0.05	200貯水池内基準地点	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/l)	10	200貯水池内基準地点	<1	<1

(3)底質項目

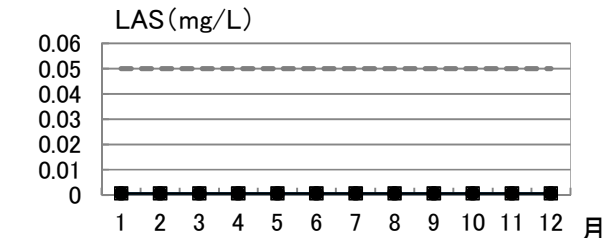
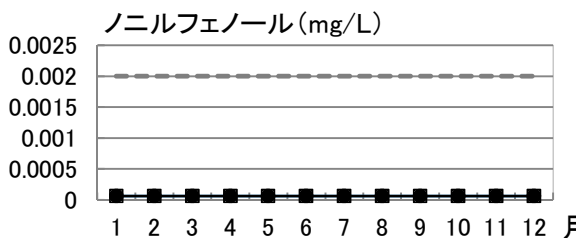
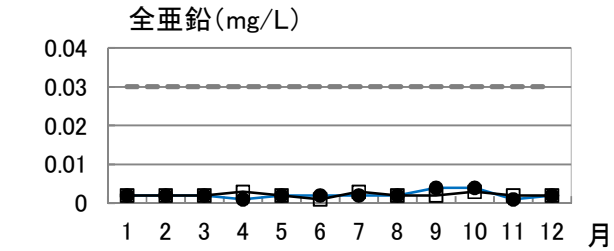
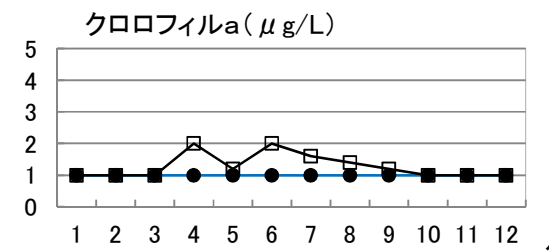
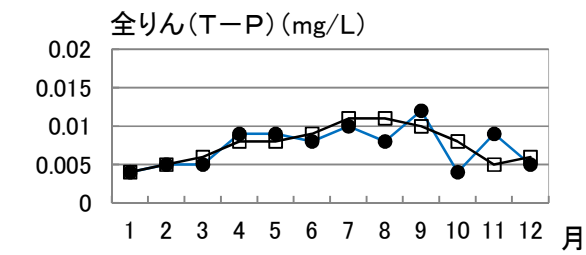
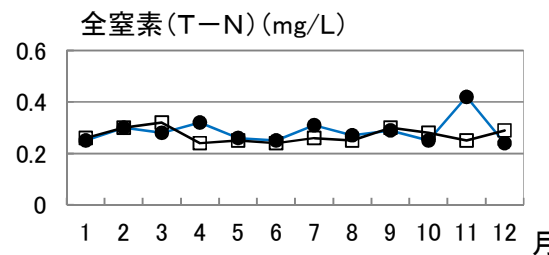
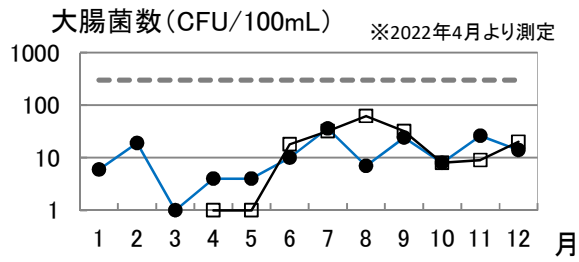
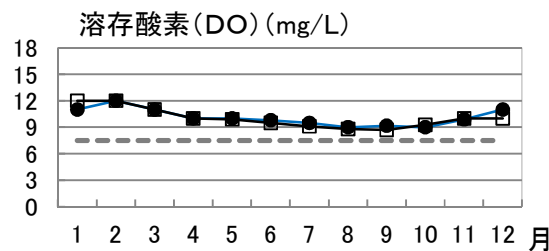
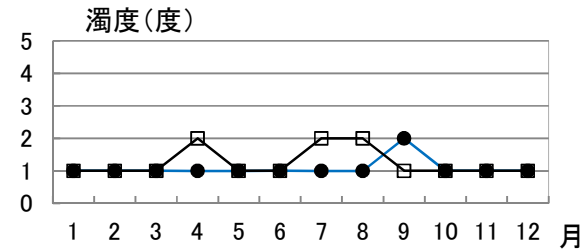
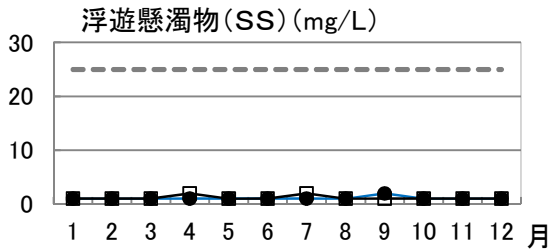
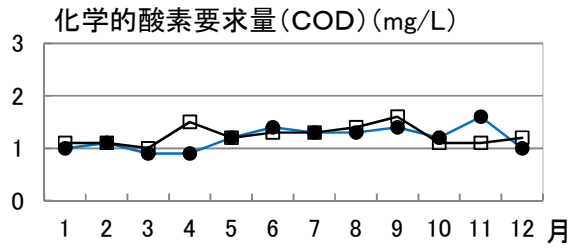
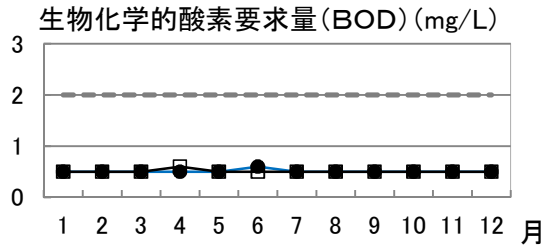
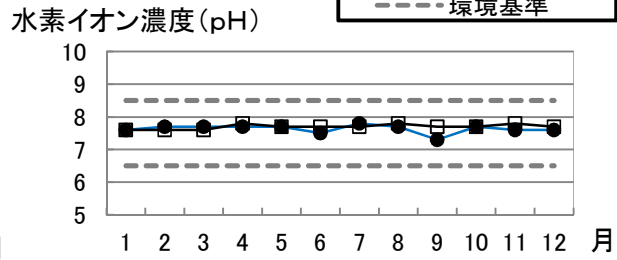
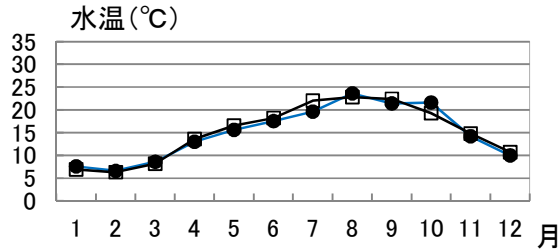
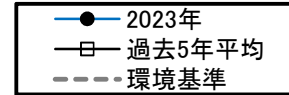
測定項目	地点名	8月
強熱減量 (%)	200貯水池内基準地点	6.5
化学的酸素要求量(COD) (mg/g)	200貯水池内基準地点	24
全窒素(T-N) (mg/g)	200貯水池内基準地点	1.3
全りん(T-P) (mg/g)	200貯水池内基準地点	0.61
硫化物 (mg/g)	200貯水池内基準地点	0.02
鉄 (mg/kg)	200貯水池内基準地点	31300
マンガン (mg/kg)	200貯水池内基準地点	740
カドミウム (mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.12
鉛 (mg/kg)	200貯水池内基準地点	12.6
6価クロム (mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.30
砒素 (mg/kg)	200貯水池内基準地点	2.79
総水銀 (mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.080
アルキル水銀 (mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.010
PCB (mg/kg)	200貯水池内基準地点	-
チウラム (mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
シマジン (mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
チオベンカルブ (mg/kg)	200貯水池内基準地点	<0.001
セレン (mg/kg)	200貯水池内基準地点	0.18
粒度組成(底質)4.75mm以上 (%)	200貯水池内基準地点	0.0
粒度組成(底質)4.75~2mm (%)	200貯水池内基準地点	0.0
粒度組成(底質)2~0.425mm (%)	200貯水池内基準地点	1.0
粒度組成(底質)0.425~0.075mm (%)	200貯水池内基準地点	53.1
粒度組成(底質)0.075~0.005mm (%)	200貯水池内基準地点	42.6
粒度組成(底質)0.005mm以下の粘土分 (%)	200貯水池内基準地点	3.3

6. 2023年 水質の経月変化

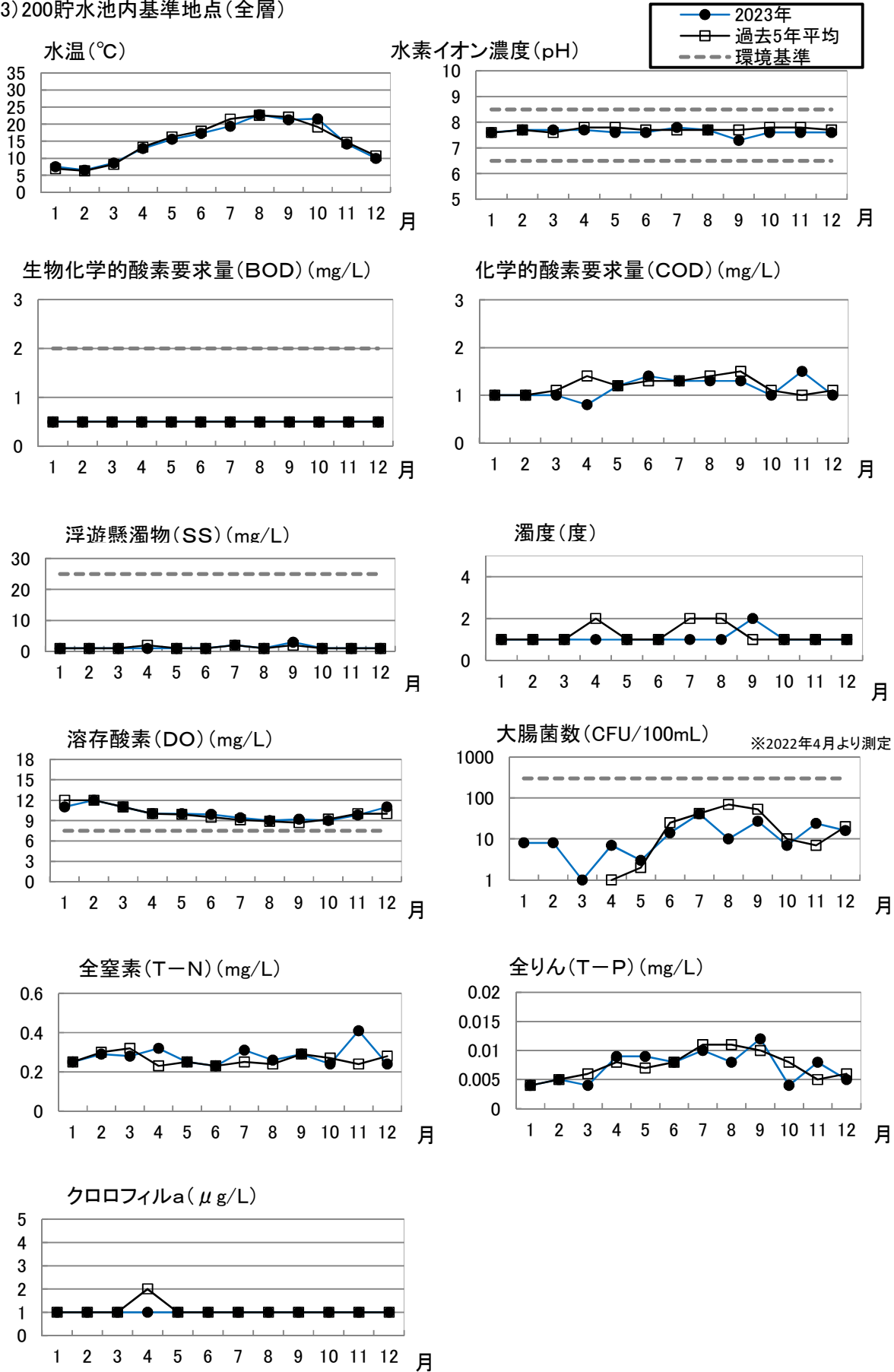
(1) 300祖谷口地点(流入河川)



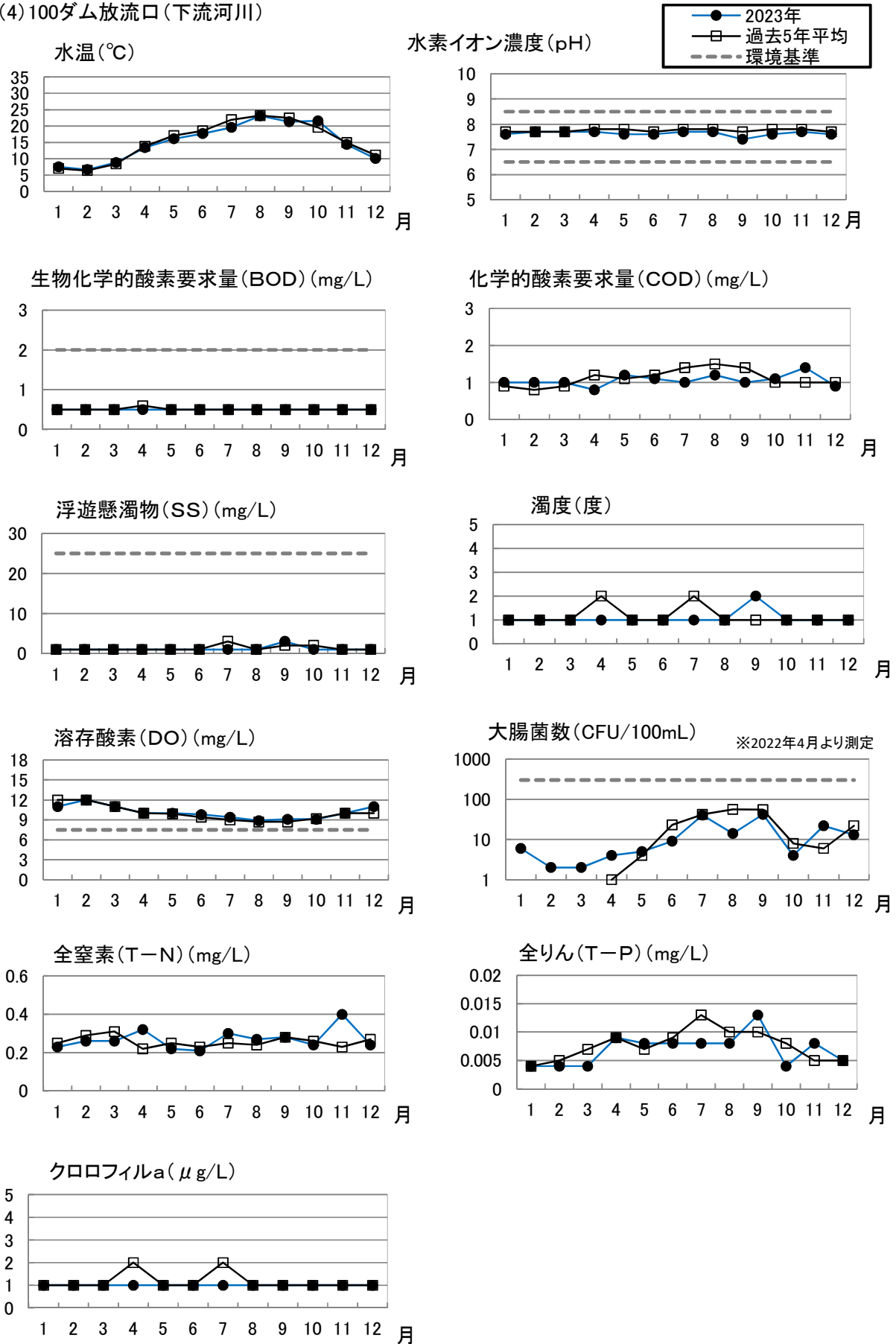
(2)200貯水池内基準地点（表層）



(3) 200貯水池内基準地点(全層)

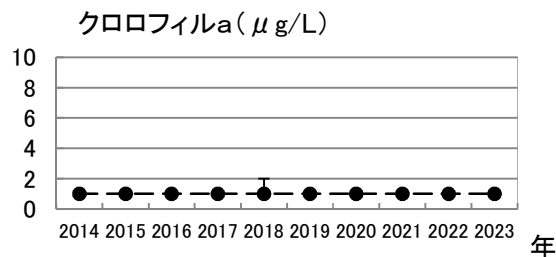
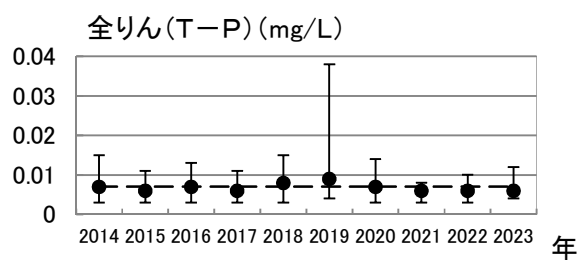
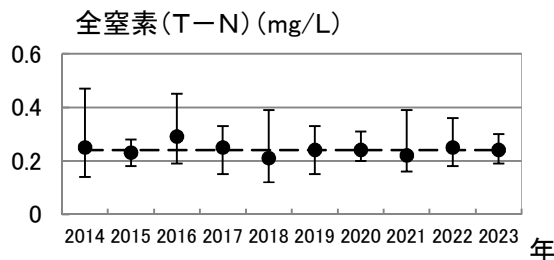
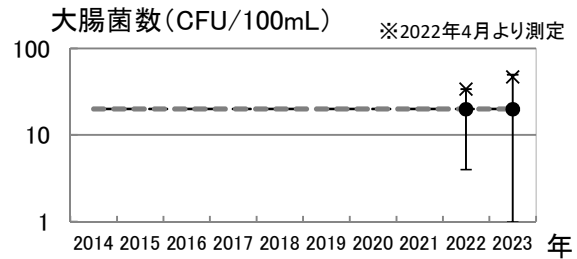
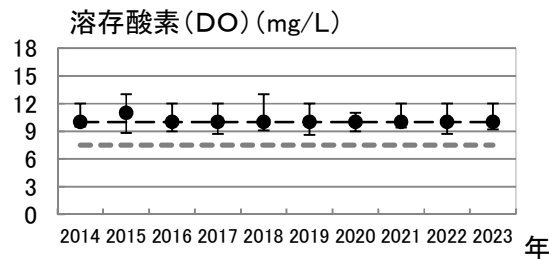
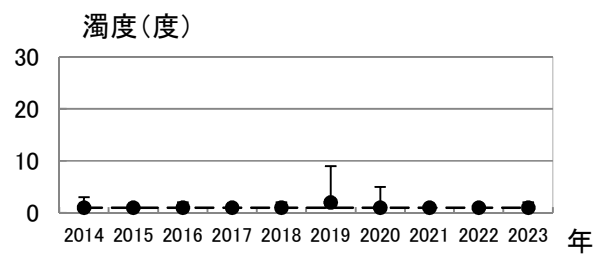
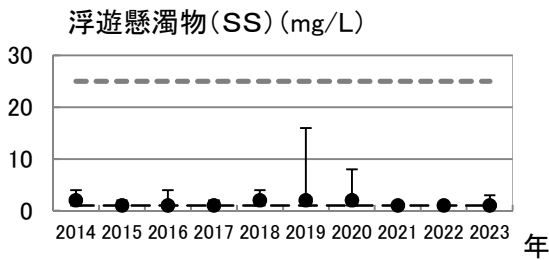
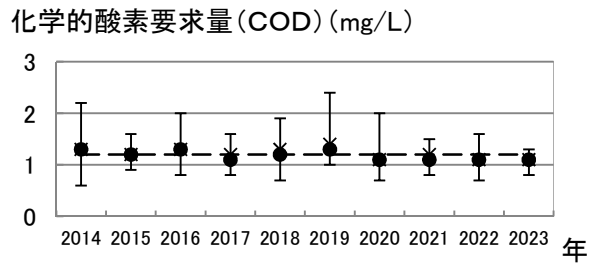
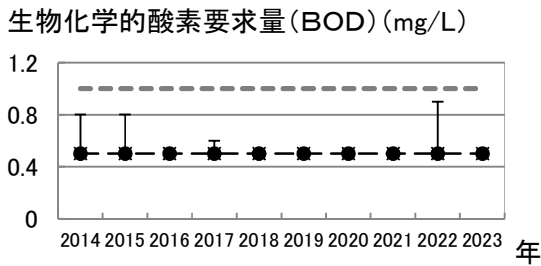
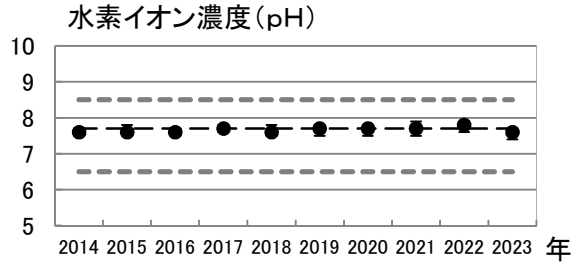
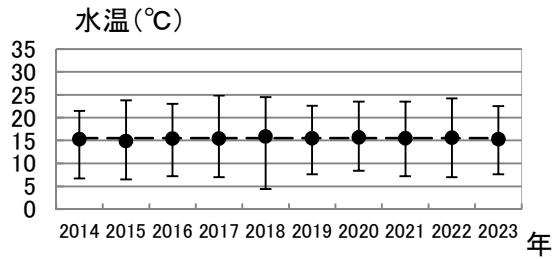
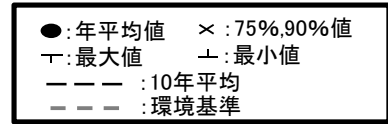


(4) 100ダム放流口(下流河川)

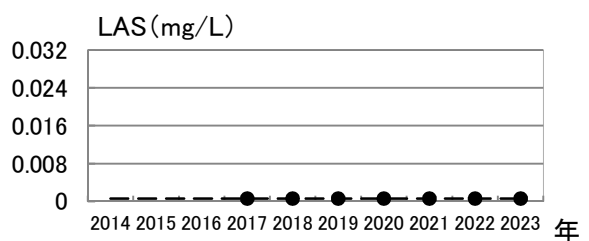
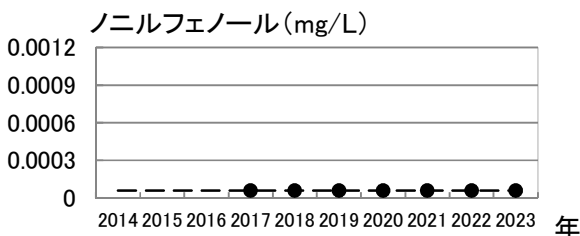
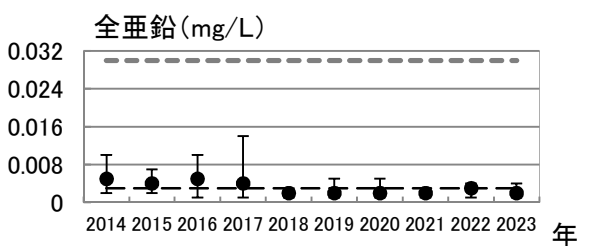
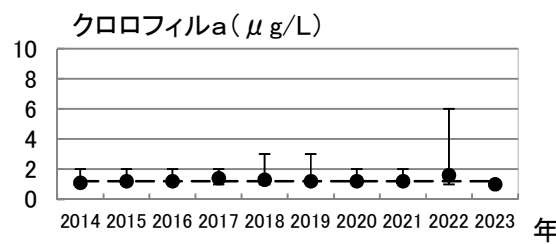
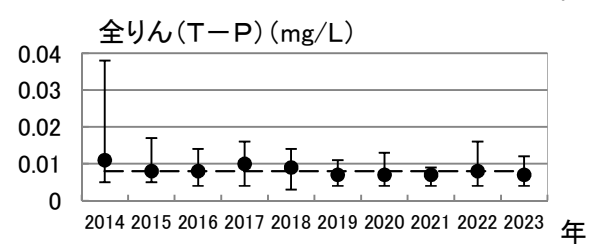
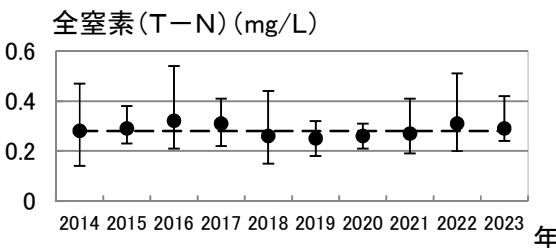
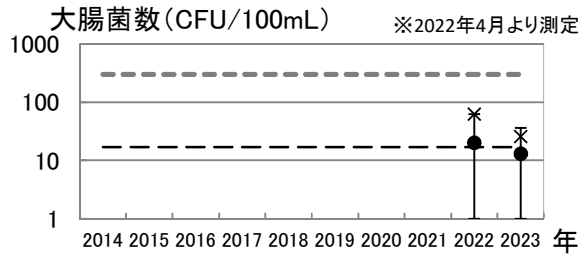
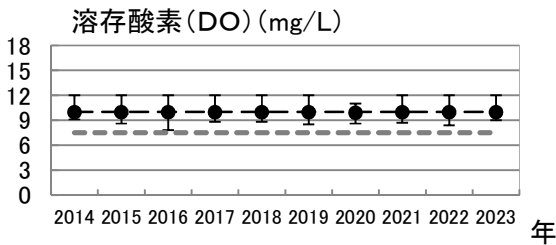
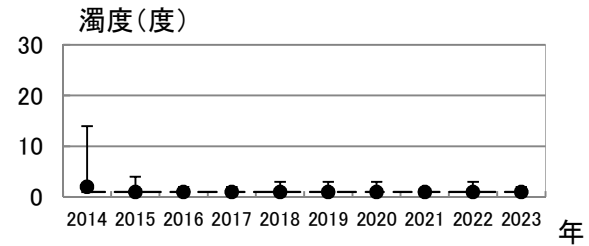
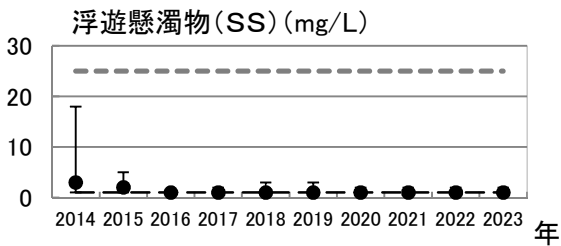
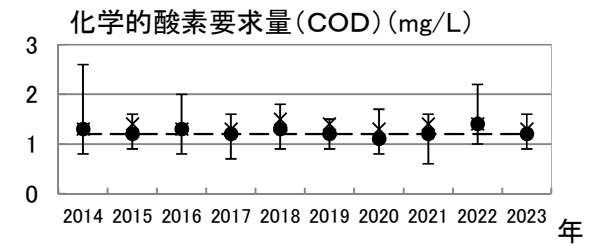
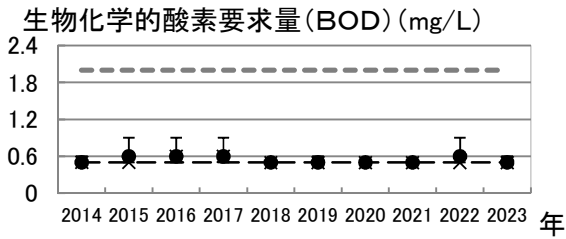
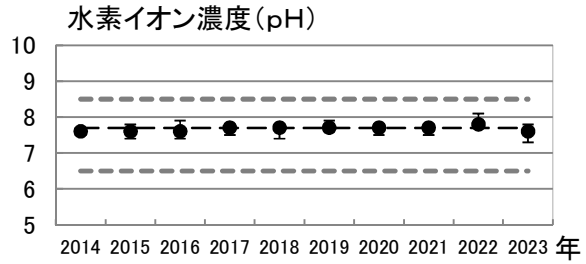
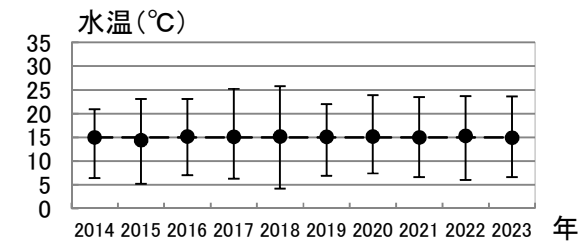
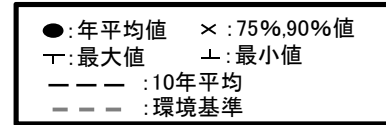


7. 2023年 水質の経年変化

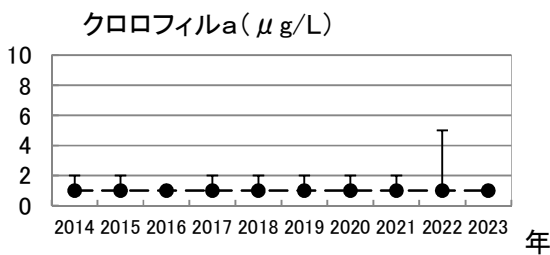
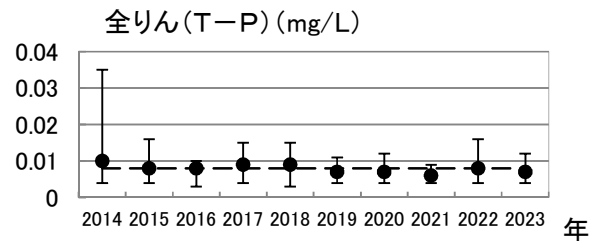
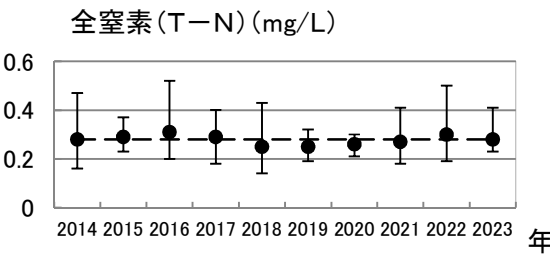
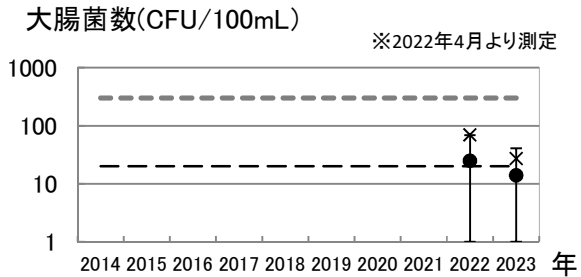
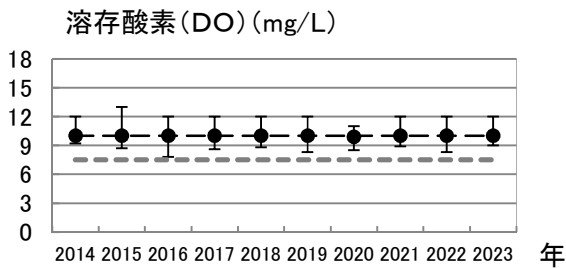
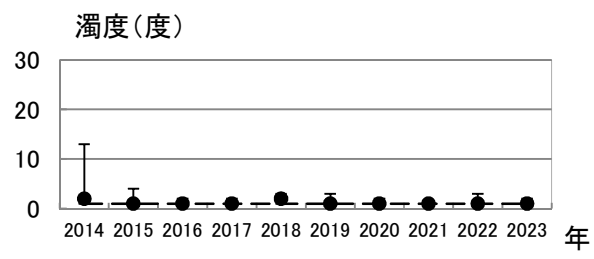
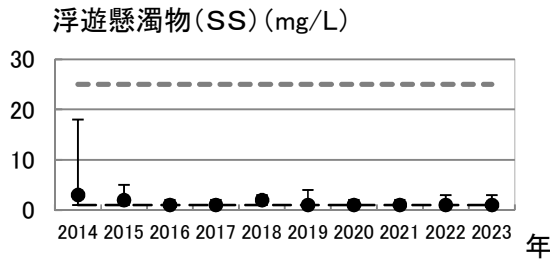
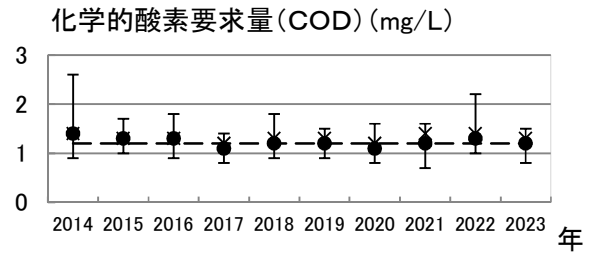
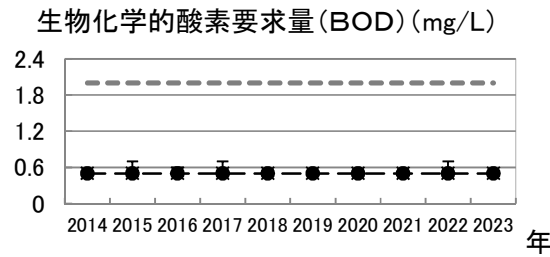
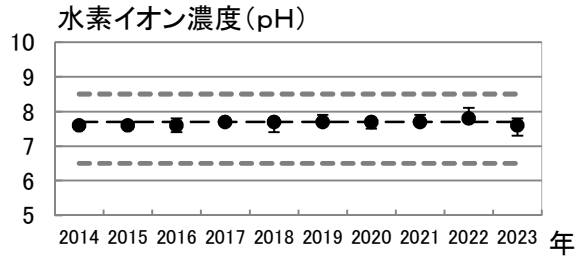
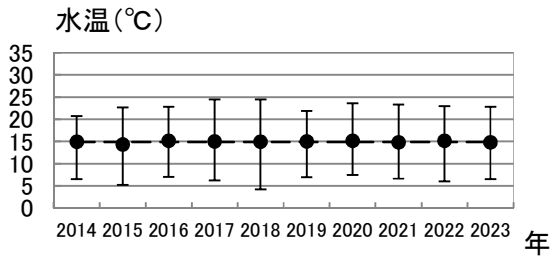
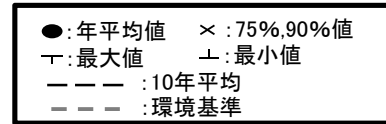
(1) 300相谷口(流入河川)



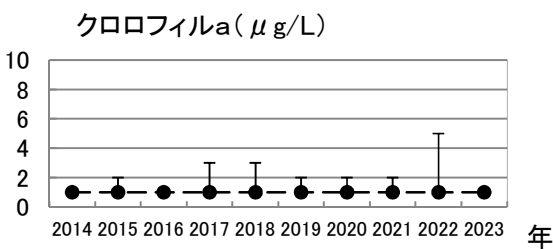
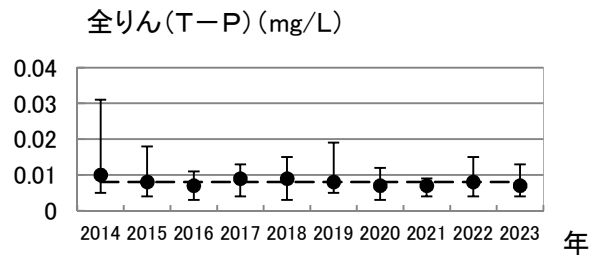
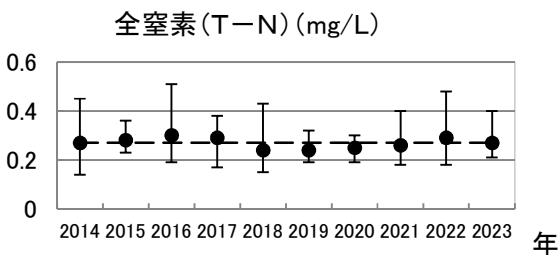
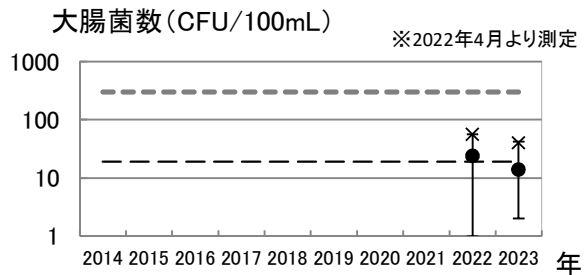
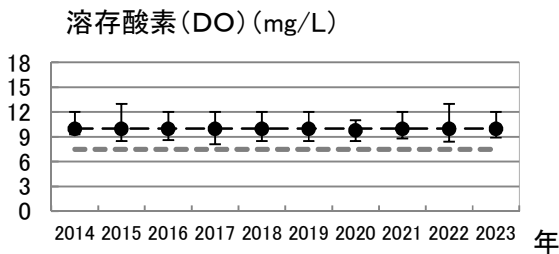
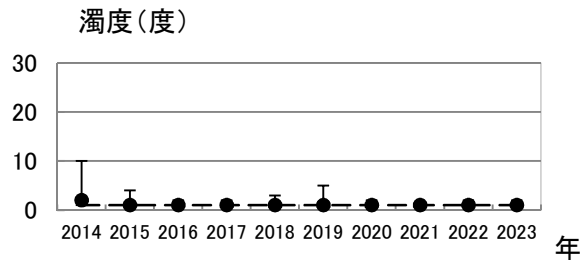
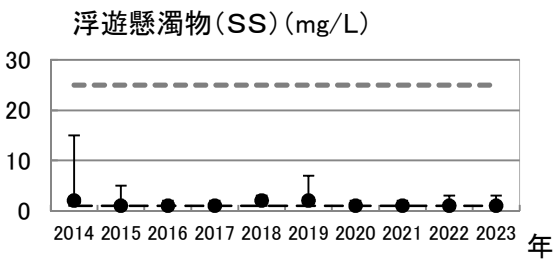
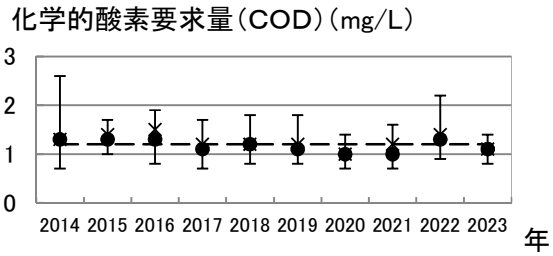
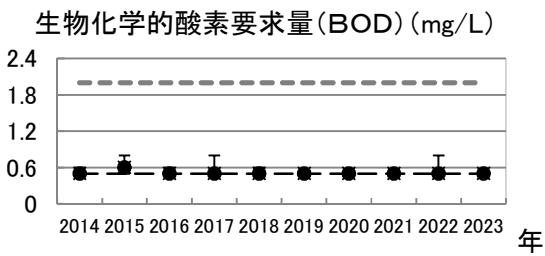
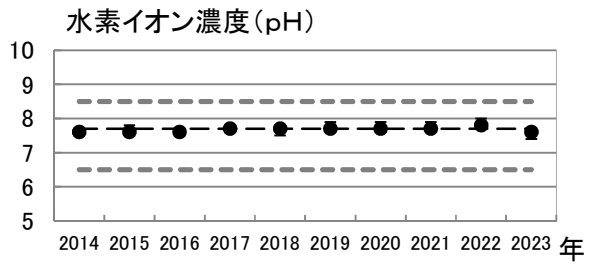
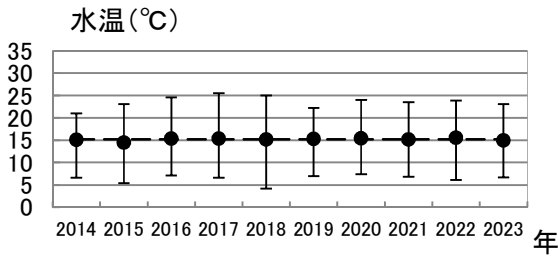
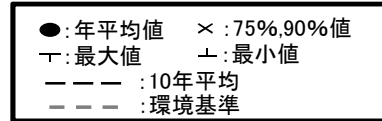
(2) 200貯水池内基準地点 (表層)



(3) 200貯水池内基準地点 (全層)



(4) 100ダム放流口(下流河川)



8. 水質異常の発生状況（池田ダム）

水質年報として取りまとめを始めた2003年以降における水質異常の発生状況は次図のとおりである。

	水質異常	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2003年													
2004年													
2005年													
2006年													
2007年													
2008年													
2009年													
2010年													
2011年													
2012年													
2013年													
2014年													
2015年													
2016年													
2017年													
2018年													
2019年													
2020年													
2021年													
2022年													
2023年													
凡例	<p>発生期間・規模（アオコ、淡水赤潮、水の華）</p> <p>..... 小規模（部分的）</p> <p>===== 中規模（貯水池半分程度）</p> <p>————— 大規模（貯水池全体）</p> <p>発生期間（異臭味、濁水長期化）</p> <p>—————</p> <p>アオコの代表的なレベル（集積の状況）</p> <p>② レベル2 うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる</p> <p>③ レベル3 アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている</p> <p>④ レベル4 膜状にアオコが湖面を覆う</p> <p>⑤ レベル5 厚くマット状にアオコが湖面を覆う</p> <p>⑥ レベル6 アオコがスカム状（厚く堆積し表面が白っぽくなったり青の縞模様になることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする</p>												